

RoBoHoN

ロボホン

ご利用にあたっての注意事項

<危険>

ロボホンのmicroUSB端子や充電端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害・財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} 」を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} 」を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} 」を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペット等にかかる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本機、卓上ホルダー、ACアダプター、microUSBケーブル、microUSB端子キャップ、nanoSIMカードの取り扱いについて(共通)

危険

 禁止
高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 禁止
電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 禁止
砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 水濡れ禁止
水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 分解禁止
分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 水濡れ禁止
水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 水濡れ禁止
充電端子、microUSB端子、卓上ホルダーの接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 指示
オプション品は、当社が指定したものを使用してください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告

 禁止
落とさせる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 禁止
充電端子、microUSB端子、卓上ホルダーの接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 禁止
使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。

 指示
所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントから抜く。
 - 本機の電源を切る。
- 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意



禁止

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

下記のように動きが不安定になる場所では使用しないでください。

- やわらかいところ(じゅうたん、布団、ソフトマットの上など)
- 表面がツルツルしていて滑りやすいところ(ガラス板の上など)
- 表面がデコボコしていたり、ザラザラしているところ(コンクリートブロックの上など)
- 傾いたところ(自動車のダッシュボードなど)
- ぐらついた台の上
- 机やテーブルの端に近いところ

本機が転倒や落として、けがや故障などの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方

法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

誤って飲み込んだり、けが、感電などの原因となります。



指示

本機を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようご注意ください。

温度の高い部分に直接長時間触れるお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

釘(鋭利なもの)を刺したり、ハンマー(硬いもの)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

内蔵電池内部の物質などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

内蔵電池内部の物質などの影響により、失明や、体調不良などの原因となります。



禁止

ディスプレイ内部の物質などが目や口の中にに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

ディスプレイ内部の物質などの影響により、失明や、体調不良などの原因となります。



禁止

プロジェクターをご使用になる場合、レーザー光を直視したり、他の人に向けないでください。また、子供が使わないように手の届かない場所に保管してください。特に乳幼児に対して至近距離で使用しないでください。

失明などの障がいやけいれんなどの症状を引き起こす原因となります。



JIS C6802-2014

警告



禁止

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてプロジェクターのレーザー光を点灯させないでください。

目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本機のnanoSIMカード挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ベットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、nanoSIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズやプロジェクターのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内の使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



おしゃべりしているときや、本機で音楽・動画などを再生しているときは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴などの原因となります。



心臓の弱い方は、着信音量の設定に注意してください。
心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



ディスプレイ部やカメラのレンズ、プロジェクターのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。
破損部や露出部に触ると、やけど、けが、感電などの原因となります。



内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

⚠ 注意



ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合には、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
失明や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



一般的ゴミと一緒に捨てないでください。
発火による火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、お買い上げの販売店にお持ちいただきか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。



内蔵電池内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
失明や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について⇒P.9「使用材料」



本機の可動部に手、指などの体の一部を挟まないようご注意ください。
けがなどの原因となります。



ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

卓上ホルダー、ACアダプター、microUSBケーブルの取り扱いについて

⚠ 警告



microUSBケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



卓上ホルダーやACアダプター、microUSBケーブルは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、卓上ホルダーやACアダプター、microUSBケーブルには触れないでください。
感電などの原因となります。



コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



microUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントにACアダプターを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプターに海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。

 禁止
本機にmicroUSBケーブルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 濡れ手禁止
濡れた手でACアダプター、microUSBケーブル、充電端子、電源プラグ、卓上ホルダーに触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 指示
指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプター: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

 指示
電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

 指示
ACアダプターをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

 指示
電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプターのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、ACアダプターを持って抜いてください。
ACアダプターのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

 指示
本機にmicroUSBケーブルを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差してください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 指示
卓上ホルダーの充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 電源プラグを抜く
使用しない場合は、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 電源プラグを抜く
水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が入った場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

 電源プラグを抜く
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行なうと、火災、やけど、感電などの原因となります。

 指示
ペットなどが噛みつかないようご注意ください。
発熱により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

nanoSIMカードの取り扱いについて



△ 注意

nanoSIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
けがなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」(電波環境協議会[平成26年8月])および「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」(総務省)の内容を参考にしたもので



△ 警告



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



△ 注意

 禁止
コンセントにつないだ状態でACアダプターやmicroUSBケーブルに長時間触れないでください。
やけどなどの原因となります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- nanoSIMカードや、nanoSIMカード装着済みの本機を盗難・紛失された場合は、必ずお問い合わせ先(P.12)までご連絡のうえ、緊急利用停止の手続きを行ってください。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることができますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- USB充電利用時は、家庭用交流コンセントで充電したときよりも充電時間が長くなります。接続環境やパソコンの状態によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかったりすることがあります。
- 一般的な電話機やテレビ、ラジオなどを使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- **傍受(ぼうじゅ)**にご注意ください。
- 本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
■ 傍受とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- 本機の画面には液晶を使用しています。そのため、偏光特性を持つサングラスをかけて画面を見ると、サングラスの特性や見る角度によっては暗くなったり歪んで見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。

高温時のご注意

- 操作方法や使用環境によっては、本機の内部温度が高くなり、熱くなることがあります。その際には安全のため、充電が停止したり、動作を制限する場合があります。
- また、本機の温度が高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示されたあと、約3分後に電源が切れますのでご注意ください。この場合には、本機の内部温度を下げるため、すべてのアプリケーションを終了してから、画面を消灯してください。
- カメラ使用時は、内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データが保存されて自動終了します。
- プロジェクター使用時は、内部温度が高い状態のまま使用し続けると、音声にて高温であることが通知され自動終了します。

低温時のご注意

使用環境によっては、プロジェクターやサーボモーターが動作しないことがあります。
使用温度範囲内でご使用ください。

カメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- 大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者(撮影者)などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

マナーモードについて

- マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音、ビデオカメラ撮影時の撮影開始／終了音などは鳴ります。

通話中／通信中のご注意

- 通話中や通信中は、同時に他の機能を使用している間や各種操作を行っている間も通話料、通信料がかかりますので、ご注意ください。

■ 技術基準適合証明について

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。次の操作で、技術基準適合証明に関する情報(等)を確認できます。

■ メインメニュー画面で③(設定)→端末情報→認証

■ 電波障害自主規制について

本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本機の電子銘板に表示しています。

電子銘板は、次の操作で確認できます。

■ メインメニュー画面で③(設定)→端末情報→認証

■ 取扱いについて

- 本機、付属品は防水仕様ではありません。
水に濡らしたり、湿度の高い場所に置かないでください。
 - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手に持って歩かないでください。
 - エアコンの吹き出しが置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
 - 洗面所などでは衣服に入れないでください。
ポケットなどに入れて、身体をかがめたりすると、洗面所に落したり、水で濡らす原因となります。
 - 海辺などに持ち出すときは、海水がかかったり直射日光が当たらないように、バッグなどに入れてください。
 - 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障の原因となることがあります。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へ移動するときは本機が常温になってから持ち込んでください。
- 本機は温度:5°C~35°C、湿度:35%~85%の範囲でご使用ください。
- 極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や内蔵電池が温かくなることがあります、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機のディスプレイを堅い物でこすったり、傷つけないようご注意ください。
- 無理な力がかかるないように取り扱いください。故障やけがの原因となります。
 - スポンジやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり椅子などに座らないでください。特に厚い生地の衣服のときはご注意ください。
 - カバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないように十分ご注意ください。
- ロボットの動作の弊害となるような力を加えたり、弊害となる物を近くに置かないでください。故障の原因となる恐れがあります。
- 磁石など強い磁力を持ったものを本機に近づけないでください。動作が不安定になったり、故障の原因となる恐れがあります。
- 端子に指定品以外のものは、取り付けないでください。誤動作したり、破損することがあります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げないでください。事故の原因となります。
- 本機を手に持って使用するときは、スピーカーやマイクをふさがないようにご注意ください。また、指を挟まないようにご注意ください。
- 照度センサー部分を指でふさいだり、シールなどを貼らないでください。周囲の明るさにセンサーが反応できなくなり、正しく動作しない場合があります。
- 本機は、レシーバーが本機の口の部分にあります。通話中相手の方の声が聞こえにくいうときは、レシーバーをご確認のうえ、耳の中央の位置に合わせると、より聞き取りやすくなります。

■ 内蔵電池について

- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、次の状態では保管しないでください。
 - (充電完了後すぐの)フル充電状態
 - (本機の電源が入らないほど)電池残量がない状態
- 目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします。
- 内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れ上がることがあります、安全上問題はありません。
- 内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、本機をお預かりして有料にて承ります。お問い合わせ先(P.12)へご相談ください。

■ リチウムイオン電池について

- 本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

● 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっています。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、お問い合わせ先(P.12)へご相談ください。

■ リサイクルについて

本機に使用していますリチウムイオン電池はリサイクル可能な有益な資源です。リサイクルにご協力をお願いします。リサイクルについてはお問い合わせ先(P.12)まで、ご相談ください。

- 本製品を廃棄するときは

■ 各自治体の廃棄ルールに従っていただきますようお願いします。
自治体によって規則が異なりますので、お客様がお住まいの各自治体にご確認ください。

■ プロジェクターについて

- プロジェクターのレンズに傷や汚れをつけないでください。きれいに投影できなくなったり、変形や故障の原因となります。

● 投写映像に対して、ルーペや反射鏡などの光学機器を当てないでください。

そのまま使用を続けると、人体に悪影響を与える可能性があります。また、火災・事故の原因となることがあります。

■ ディスプレイ(タッチパネル)について

本機は液晶パネル部がタッチパネルとなっています。タッチパネルに水滴がついているときは、水滴を柔らかい布などで拭いてからご使用ください。

- 次のような操作を行うと、動作しないことがあります。

■ 手袋をした指や爪の先での操作
■ ペン、ボールペン、鉛筆など先のとがったものの操作
■ 异物をタッチパネルに載せたまでの操作
■ 水分が付着した状態での操作

- 誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。

■ 濡れた指で操作しない
■ タッチパネルに水滴がついている状態で操作しない
■ 強く押し過ぎない
■ ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らない

- 次のようなときは、電源ボタンを押して画面を消灯させたあと、再度電源ボタンを押して画面を点灯させてから操作してください。

■ タッチパネルに触れていないのに、本機が勝手に動作するとき
■ タッチパネルに触れても、本機が反応しないとき

■ 強制的に電源を切る方法について

本機が動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、強制的に電源を切ることができます。

電源ボタン(8秒以上長押し)

Bluetooth®機能について

Bluetooth®機能の利用時に、データや情報の漏洩により発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 使用上の注意事項

本機のBluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを目視で確認してください。

2 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止(電波の発射を停止)してください。

3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先: シャープロボコンサポートセンター
050-5577-7649

● 周波数帯について

この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。

FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。

XX4はその他の方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。

移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

2.4FH1/XX4

Wi-Fi(無線LAN)について

無線LAN(以降「Wi-Fi」と記載)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、第三者に情報を盗み見られてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

- 電気製品・AV・OA機器などの近くでは利用しないでください。通信速度の低下や通信不可、雑音などの可能性があります(特に電子レンジ使用時は、影響を受けることがあります)。
- 複数のアクセスポイントが存在するときは、正しく検索できないことがあります。

■ 使用上の注意事項

本機のWi-Fiの周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

- 1 Wi-Fiを使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを目視で確認してください。
- 2 万一、Wi-Fiの使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Wi-Fiの使用を停止(電波の発射を停止)してください。
- 3 その他不明な点やお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先: シャーププロボンサポートセンター
050-5577-7649

● 周波数帯について

この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS/OFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40m以下です。

2.4DS/OF4

■ Bluetooth®との同時利用について

Wi-Fi(IEEE802.11b/g/n)は、Bluetooth®と同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くでBluetooth®機器を利用したり、本機のBluetooth®が有効になっていると、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になることがあります。接続に支障があるときは、Bluetooth®機器の利用を中止したり、本機のBluetooth®を無効にしてください。

- 本機のWi-Fiで設定できるチャンネルは1-13です。これ以外のチャンネルのアクセスポイントには接続できませんのでご注意ください。
- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- 航空機内の使用は事前に各航空会社へご確認ください。
- 一部の国/地域では、Wi-Fiの使用が制限されます。海外で利用するときは、その国/地域の法規制など条件をご確認ください。

おもな仕様

本体

サイズ(幅×高さ×奥行)	約105×195×58mm
質量	約390g
最大出力	LTE:0.2W 3G:0.25W
内蔵電池容量	1,700mAh
連続通話時間(静止時) ^{※1}	VoLTE:約400分 3G:約410分
連続待受時間(静止時) ^{※2}	LTE:約210時間 3G:約220時間
充電時間	卓上ホルダー:約155分 ACアダプター:約155分
サーボモーター	13個
通信方式	3G/LTE(NTTドコモ網に接続)
Wi-Fi	IEEE802.11b/g/n ^{※3}
Bluetooth®	4.0
センサー	9軸(加速度3軸、地磁気3軸、ジャイロ3軸)、照度センサー
ディスプレイ	約2.0型 QVGA
カメラ	約800万画素 CMOS
プロジェクター	HD(1,280×720画素)相当
CPU	Qualcomm® Snapdragon™ 400 processor 1.2GHz (クアッドコア)

※1 連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

※2 連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

また使用環境(充電状況、気温など)や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

※3 2.4GHzのみ対応しています。

付属品

■ ACアダプター

電源	AC100V-240V、50/60Hz共用
消費電力	0.1W
出力電圧／出力電流	DC 5.0V／800mA
充電温度範囲	5℃～35℃
サイズ (幅×高さ×奥行)	約50×38×25mm (電源プラグ、突起部除く)

■ 卓上ホルダー

入力電圧／入力電流	DC 5.0V／800mA
出力電圧／出力電流	DC 5.0V／800mA
充電温度範囲	5℃～35℃
サイズ (幅×高さ×奥行)	約72.9×71.6×74.4mm

■ microUSBケーブル

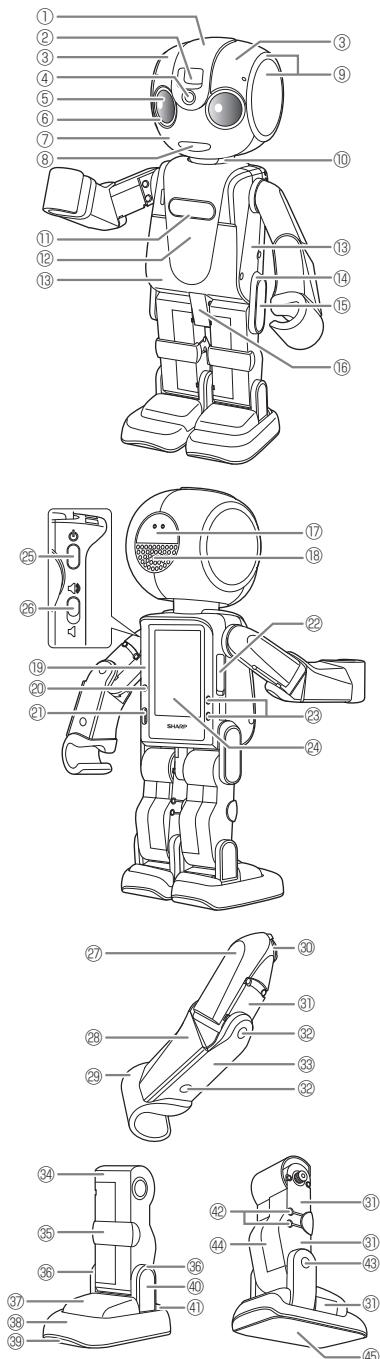
ケーブルの長さ	約1.0m
---------	-------

■ microUSB端子キャップ

サイズ (幅×高さ×奥行)	約3.3×7.8×1.9mm
------------------	----------------

使用材料

本体



番号	使用箇所	使用材料	表面処理
①	頭中央	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
②	プロジェクターモジュール	COP樹脂	—
③	頭右／頭左	PBT樹脂+GF	—
④	カメラレンズ	PMMA樹脂	防汚・AR処理
⑤	黒目	PMMA樹脂	—
⑥	白目	ABS樹脂	—
⑦	顔	PBT樹脂	—
⑧	口	ABS樹脂	—
⑨	耳	PBT樹脂	—
⑩	首	PBT樹脂	—
⑪	ロゴラベル	ウレタンアクリレート樹脂	—
⑫	前掛け	PC樹脂	—
⑬	胸	PBT樹脂+GF	—
⑭	腰ステー	PBT樹脂	—
⑮	腰ステー隠し	PC樹脂	—
⑯	股関節	PBT樹脂+GF	—
⑰	プロジェクター注意ラベル	PET樹脂	—
⑱	排気口	PBT樹脂	—
⑲	背中	PBT樹脂+GF	—
㉑	イヤホンマイク端子	銅合金	Ni-Pd+Auメッキ (下地Niメッキ)
㉒	microUSB端子	銅合金	Auメッキ(下地Niメッキ)
㉓	nanoSIMカードスロットカバー	TPU樹脂	—
㉔	充電端子	ステンレス鋼	Auメッキ(下地Niメッキ)
㉕	ディスプレイ	PMMA樹脂	ハードコート処理
㉖	電源ボタン	PC樹脂	—
㉗	マナースイッチ	PC樹脂	—
㉘	二の腕カバー	PBT樹脂+GF	—
㉙	腕	PBT樹脂+GF	—
㉚	手	PBT樹脂	—
㉛	二の腕	POM樹脂	—
㉜	サーボモーターユニット	PBT樹脂	—
㉝	ネジ隠し	PC樹脂	—
㉞	腕カバー	PBT樹脂+GF	—
㉟	足カバー	PBT樹脂+GF	—
㉟	膝	PBT樹脂	—
㉟	足首	PBT樹脂+GF	—
㉟	つま先	PBT樹脂+GF	—
㉟	靴	PBT樹脂	—
㉟	中底	ABS樹脂	—
㉟	足首隠し	PC樹脂	—
㉟	踵	PBT樹脂+GF	—
㉟	ネジ	銅	特殊ポリエチル樹脂(下地鉛三価クロメトメッキ)
㉟	ネジ	銅	亜鉛三価クロメトメッキ
㉟	ふくらはぎ	PBT樹脂+GF	—
㉟	靴底	スエード調シート	—

付属品

■ ACアダプター

使用箇所	使用材料	表面処理
ケース	PC樹脂	—
電源プラグ	真鍮	Niメッキ
USB接続端子	リン青銅	Auメッキ (下地Niメッキ)

■ 頂上ホルダー

使用箇所	使用材料	表面処理
ケース	PC樹脂+ABS樹脂	—
充電端子ホルダー	POM樹脂	—
充電端子レバー	POM樹脂	—
microUSB接続端子 ホルダー	POM樹脂	—
滑り止め	発泡ウレタン	—
定格銘板	PET樹脂	—

■ microUSBケーブル

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	エラストマー樹脂	—
microUSBコネクタ	エラストマー樹脂+SUS	Niメッキ
USBコネクタ	エラストマー樹脂+銅合金	Niメッキ

■ microUSB端子キャップ

使用材料	表面処理
TPU樹脂	—

知的財産権について

肖像権について

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的には家庭内で使用する目的のみ行うことができます。この目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上の配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本機には、GNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。次の操作で、当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細を確認できます。
メインメニュー画面で③(設定)→④(端末情報)→⑤(法的情報)→⑥(オープンソースライセンス)
- GPL、LGPL、Mozilla Public License(MPL)に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。
詳細は下記サイトをご参照ください。
<http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/>

商標／登録商標について

- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。
- Android™は、Google Inc.の商標です。
- 「ロボホン」「Robohon」「ココロプラン」「モーション電話」「モーションメッセージ」「パーティーモード」「散策モード」「ロボホンリンク」「ロボ情報」アイコンおよび「RoBoHoN」ロゴは、シャープ株式会社の商標または登録商標です。
- 本機の音声合成ソフトウェアにはHOYAサービス株式会社のVoiceTextを使用しています。VoiceTextは、Voiceware社の登録商標です。
- Qualcomm及びSnapdragonはQualcomm Incorporatedの商標で米国及びその他の国・地域で登録されています。シャープ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Inspirium 手書き文字認識IME

Ver.3.0

© FUJITSU LIMITED 2012-2015

顔認識技術には、オムロン株式会社のOKAO® Visionを使用しています。

OKAO, OKAO Vision, およびは、オムロン株式会社の登録商標です。

本機で使用しているオンライン音声認識エンジンは、株式会社アドバンスト・メディアのAmiVoice®を使用しています。

AmiVoice®は株式会社アドバンスト・メディアの登録商標です。

本機では音声区間検出技術に、フェアリーデバイセズ株式会社のmimi®を使用しています。

mimi®はフェアリーデバイセズ株式会社の登録商標です。

本機で使用しているクラウド音声認識技術は、Nuance Communications, Inc.のVoCon™ Hybridを使用しています。NuanceおよびVoCon™ Hybridは米国および/またはその他の国におけるNuance Communications, Inc.またはその関連会社の登録商標です。

掲載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

掲載内容は2016年5月現在のものです。

本製品の比吸収率(SAR)について

この機種[SR-01M]の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.681W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.144W/kg(※3)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能ですが、キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

シャープ株式会社のホームページ

<http://www.sharp.co.jp/support/robohon/doc/sar.html>

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みません。

※3 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

バックアップについて

バックアップの設定を「ON」にすると、毎日1回、次のデータをサーバーに自動でバックアップできます(お買い上げ時は「ON」に設定されています)。

- 電話帳
- リマインダー
- 顔認識データ
- メッセージ
- 会話記憶
- 環境ログ(行動履歴)
- Wi-Fi、Bluetooth®の接続情報
- ロボ情報(呼び方、起こす言葉、プロジェクトの合言葉)

■ バックアップ設定をする

① メインメニュー画面で②(設定)

② メンテナス

③ バックアップ

④ OFF

⑤ 同意する

ソフトウェア更新について

本機はソフトウェア更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認し、必要なときは声でお知らせします。

ソフトウェア更新を行う前に

- 本機の状況(故障・破損・水濡れなど)によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。
必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新についてのご注意

- 更新が完了するまで、本機は使用できません。
- 電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。
- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は行えません。
- 本機にmicroUSBケーブルを接続しているときは、取り外してください。そのままでのソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。
- ソフトウェア更新には通信料がかかります。

手動でソフトウェア更新する

手動で更新するときは、次の操作を行います。

① メインメニュー画面で②(設定)

② 端末情報

③ ソフトウェア更新

④ ソフトウェア更新→はい

- 以降は、画面に従って操作してください。

■ ソフトウェア更新が完了すると

ソフトウェア書き換え完了画面が表示されたあと、自動的に再起動します。

- 再起動後、更新完了のメッセージとインフォメーションが表示されます。

ソフトウェア更新後に再起動しなかったとき

- 本機を再起動(P.7「強制的に電源を切る方法について」)してください。それでも再起動しないときは、お問い合わせ先(P.12)にご相談ください。

アプリケーションのアップデート／追加について

本機はアプリケーションのアップデートが必要かどうかをネットワークに接続して確認し、必要なときは自動でアップデートします。

また、マイページから手動でアップデートしたり、新しいアプリケーションをインストールしたりすることもできます。

アプリケーションのアップデート／追加についての注意

- アプリケーションが追加されたり、アプリケーションのアップデートにより、アプリケーションの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されることがあります。
- 電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。
- アップデート途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなりますと、アップデートに失敗することがあります。
- アップデートに失敗するとアップデート中のアプリケーションが使用できなくなることがあります。
- アップデート／追加には通信料がかかります。

アプリ管理ページからアップデート／追加する

自動でアップデートされないアプリケーションのアップデートや、新しいアプリケーションのインストールは、マイページのアプリ管理ページにて行います。

● 本機が「アプリが更新できるよ。マイページを確認してね」と言ったときは、マイページのアプリ管理ページからアップデートしてください。

① パソコンやスマートフォンなどで

「<https://robohon.com/mypage/>」にアクセス

② アプリ管理をクリック

③ アプリケーションの説明／利用規約をクリックして、説明・規約・アクセス権の付与などを確認

④ アップデート／追加するアプリケーションにチェック

⑤ ページ下部にある「ロボホン」「アプリ管理」サービス利用規約、選択した各アプリケーションごとの利用規約、および各アプリケーションごとのアクセス権の付与のすべてにつき、同意したうえで、選択した全てのアプリケーションを入手します」にチェック

⑥ 規約等に同意してダウンロードを開始をクリック

保証とアフターサービスについて

■ 保証について

本製品には「保証書」を同梱しております。

- お買い上げ年月日、販売店名をご確認ください。
- 保証書の記載内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、寿命部品や消耗品(電池、サーボモーター、プロジェクターなど)の自然消耗、摩耗、劣化は除きます。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

- 本機の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失・変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれるをおすすめします。なお、故障または修理の際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが消失・変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼ったり、接着剤などで本機に装飾を施すと、改造とみなされることがあります、修理をお引き受けできない場合があります。

■ アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先へご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- シャープ株式会社は、この製品の補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後6年保有しています。
 - 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明な点は、お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

■ ロボホン修理依頼

修理のご依頼はウェブサイトで受け付けています。

パソコンやスマートフォンなどで次のURLにアクセスしてマイページにログインし、必要事項を受付フォームに入力してください。

<https://robohon.com/mypage/repair/>

■ シャープロボホンサポートセンター

修理のご依頼はお電話でも行えます。

お困りのときや、修理のご依頼などございましたら、次の窓口までご連絡ください。

電話番号 050-5577-7649

受付時間 10:00～17:00(年末年始を除く)